for Best Care ALCARE

ユーケアー®
Youcare

ワンピースオストミーシステム
1-Piece Ostomy System

取扱説明書　消化管ストーマ用

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してからご使用ください。
- 常に、この取扱説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室　0120-770-175
（土・日・祝日を除く 午前9:00〜午後5:30）
www.alcare.co.jp

はじめに

《ユーケアー》は、ストーマ袋と面板が一体となった単品系（ワンピース）装具です。安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。なお、商品についてご不明な点は、お客様相談室までお問い合わせください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。誤った取り扱いを行うと排泄物の漏れが発生し、漏れによる皮膚炎の原因ともなります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

注　意

- ストーマ周囲には軟膏など、粘着力低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下による漏れの原因となります。（被膜剤もその特性上、粘着力に影響を与える場合があります。お使いの場合は、被膜剤の取扱説明書をよくご確認ください。）
- 剥離フィルムを剥がした面板の表面には、指などが触れないようにご注意ください。粘着力低下による漏れの原因となります。
- 一度剥がした装具をもう一度貼るのはおやめください。粘着力低下による漏れの原因となります。
- ご使用中のストーマ袋の中を水などで洗浄することはおやめください。袋の破損による漏れの原因となります。
- 装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋の穴あきによる漏れの原因となります。
- 面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付きが悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
- フリーカットの場合、定められた有効径の範囲内でご使用ください。最大有効径を越えて切ったり、最小有効径に満たない範囲で使用すると面板からの漏れの原因となります。
- 排泄物はストーマ袋に溜めすぎないようにし、適宜お捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
- 装具の使用日数が長くなると、粘着力低下による漏れの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換日数は、発汗や排泄物などにより異なりますが、TD, TDs,TDc,D,Dcは2日交換、C,Ccは1日交換が目安です。
- 万一、肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上のご注意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
- 高温（40˚C以上）・多湿の場所での保管
- 温度の低い場所（冷蔵庫など）での保管
- 直射日光があたる場所での保管
- 圧迫がかかる場所での保管
- 大量購入による長期保管

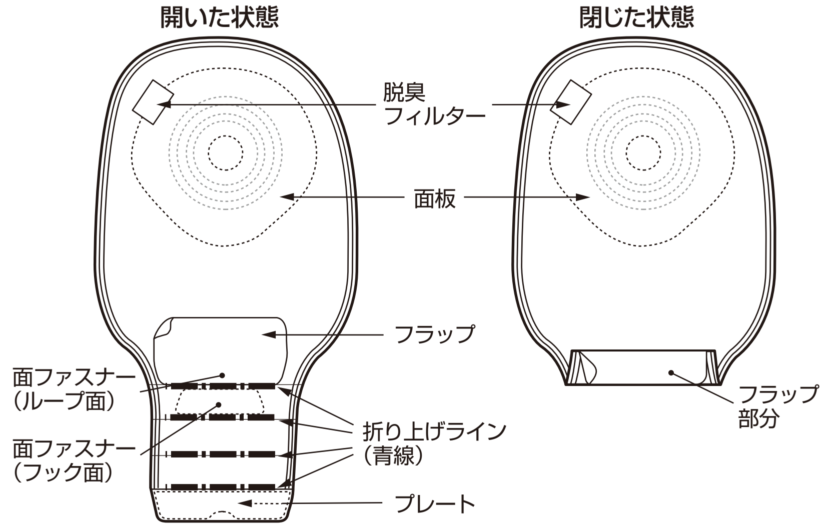
＊箱に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
- 面板の剥離フィルムを剥がした状態での保管

廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常「燃えないゴミ」の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体にご確認ください。

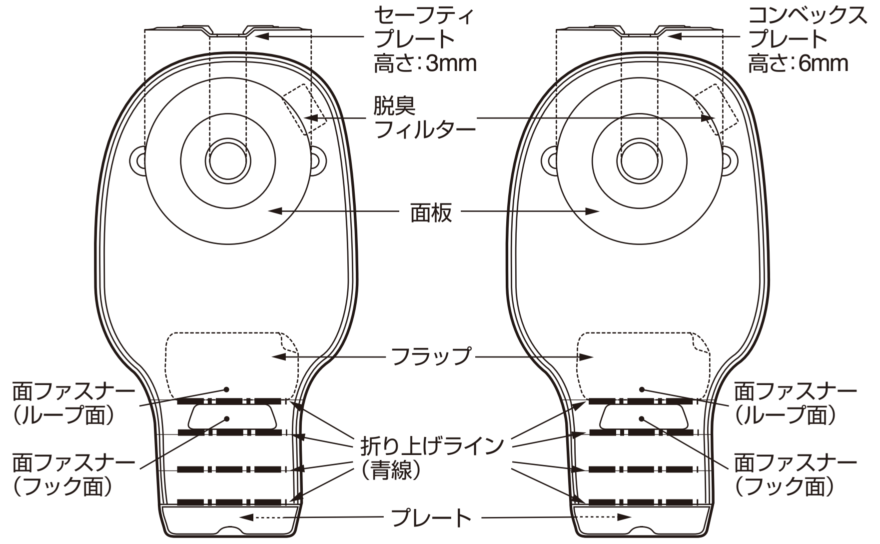
ユーケアーの種類と各部の名称

TD　平面タイプ　交換目安：2日　ストーマ袋：透明／肌色



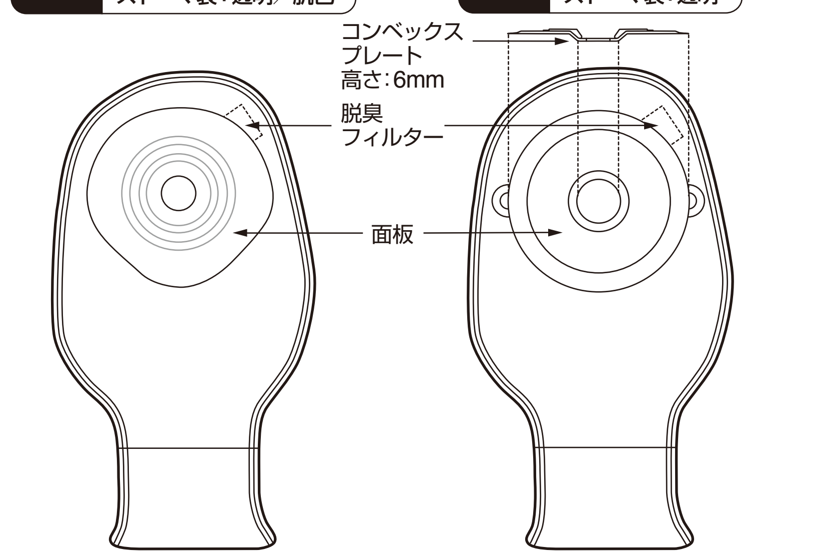
使用上のご注意
面ファスナーのループ面・フック面に潤滑油や水が付着した状態で使用すると、接着力が弱まったり、衣服を汚すおそれがあります。水分や油分を十分に拭き取ってからご使用ください。

TDs　凸面タイプ　交換目安：2日　ストーマ袋：透明
TDc　凸面タイプ　交換目安：2日　ストーマ袋：透明



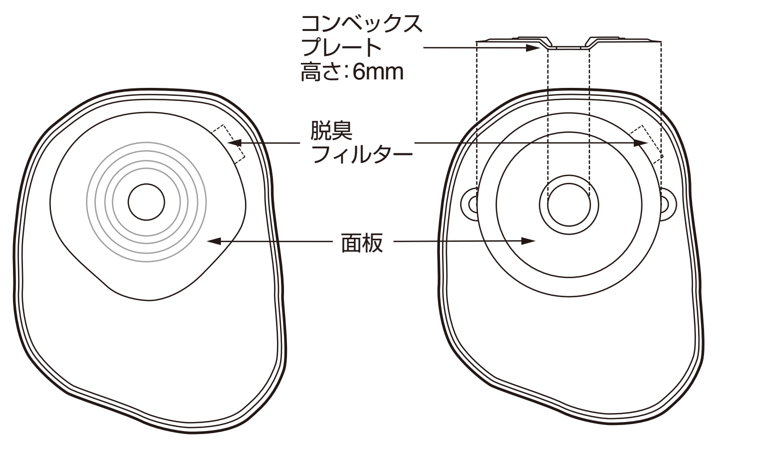
凸面タイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

D　平面タイプ　交換目安：2日　ストーマ袋：透明／肌色
Dc　凸面タイプ　交換目安：2日　ストーマ袋：透明



凸面タイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

C　平面タイプ　交換目安：1日　ストーマ袋：透明／肌色
Cc　凸面タイプ　交換目安：1日　ストーマ袋：透明



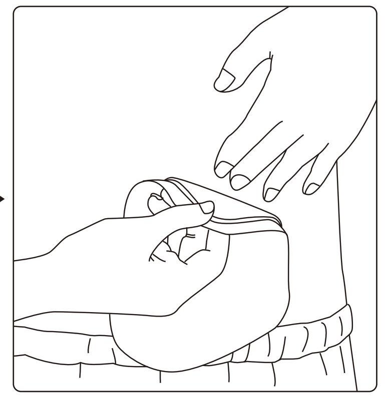
凸面タイプ
ストーマ周囲にシワや凹凸がある方、平坦または陥没ぎみのストーマの方用です。

準備

❶ 必要物品を用意します

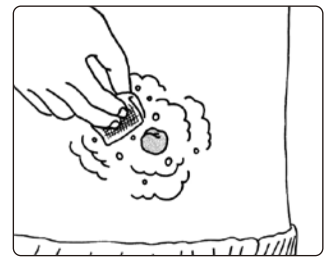
●ご使用のストーマ装具●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュペーパー●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ（フリーカットの場合）●細い油性ペン（フリーカットの場合）

❷ 装具を剥がします



皮膚を傷つけないように片手でおなかの面板近くを押さえながら、上から下へゆっくり、やさしく剥がします。
＊面板が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤を使いながら剥がすとよいでしょう。

❸ ストーマ周囲を清拭します



装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュペーパーなどで拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯を染み込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分を十分に取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなることや剥がれの原因となります。その後、皮膚をよく乾かします。
＊ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

使用上のご注意　ストーマ装具の交換の際は以下の点にご注意ください。
入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後交換の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

ユーケアー・C／Ccをお使いの方
1日交換タイプは通常、24時間後の交換が標準となっていますので、それより早く交換する場合、粘着力が強く、剥がしにくいことがありますのでご注意ください。
※個人差はありますが、商品の特性上、貼付8時間後が最も強い粘着力となりますので、特にその前後での交換はお避けください。

脱臭ガス抜きフィルターについてのご注意

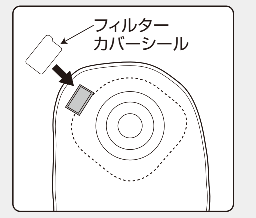
ユーケアーのフィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが徐々に抜けるようになっています。
＊なお、ユーケアーの脱臭フィルターは、ストーマ袋内の排泄物が脱臭フィルターを通って外に染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用になれます。

重 要

以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。

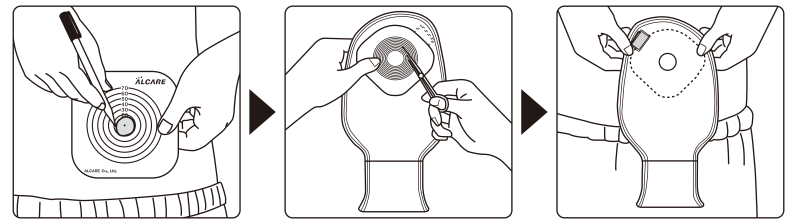
❶ ガスが抜けすぎる時
ガスが抜けすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出された便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったら、シールを剥がして手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。

❷ 入浴の時
入浴時に外側からの水がフィルターに触れると活性炭が水を吸収してしまい、入浴後に活性炭を含んだ水が染み出すことで衣服を汚してしまう原因となります。



使用手順（ストーマ装具の貼り方）※フリーカットをご使用の方は①から、プレカットをご使用の方は④からお読みください。

●フリーカットの場合のみ ※イラストはDです。

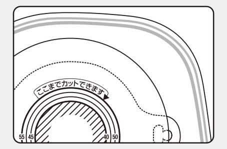


❶ ストーマの大きさを測ります
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマと同じ大きさの穴を開けます。穴はゲージの中央に開けるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。
＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。

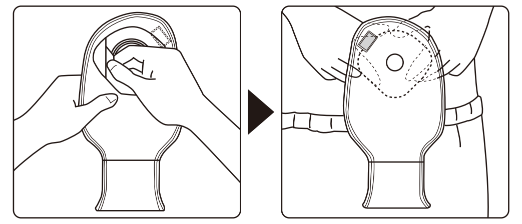
❷ 面板に穴を開けます
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その線よりも1〜2mm程度大きめに面板を切ります。
＊面板をカットする場合は、ハサミの先端でストーマ袋を傷つけないように気をつけましょう。
＊この際、ストーマを傷つけないように面板の切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。

❸ 穴の大きさを確認します
剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

TDcのフリーカットの場合
面板内側の斜線部分////は有効径の範囲外となるため、切り取ってから使用してください。



●フリーカット、プレカット共通 ※イラストはDです。



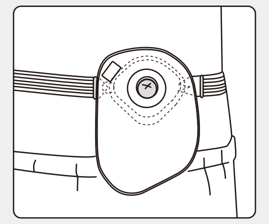
❹ 剥離フィルムを剥がします
皮膚が乾いていることを確認してから、面板の剥離フィルムを剥がします。
＊ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回は大きさを測り、常に正しいストーマサイズを知っておきましょう。
＊ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマメジャーまたはカッティングゲージをご利用ください。

❺ 面板を貼り、よく押さえます
おなかのシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させます。
＊面板を貼付する時は、皮膚を伸ばしすぎないようにしましょう。
＊軟膏などは粘着力低下の原因となりますので、併用しないでください。

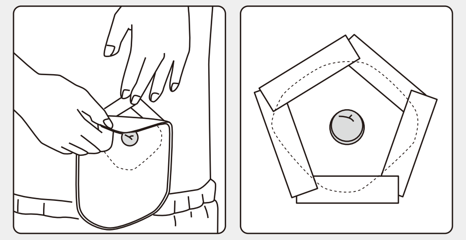
このような場合には

●ストーマ周囲にシワや凹凸がある場合、平坦または陥没ぎみのストーマの場合
別売りの各種皮膚保護剤で、皮膚表面を整えてから装具を貼ってください。または、凸面タイプの装具をご使用ください。

●より確実な固定には、ベルトの併用がおすすめです。
ユーケアーを皮膚に密着させ、確実に固定するには、ベルトの併用が効果的です。TD、D、Cをお使いの方はユーケアー固定ベルト、TDs、TDc、Dc、Ccをお使いの方はユーケアー胴ベルトを使用します。ベルトのご使用方法はユーケアー固定ベルト、ユーケアー胴ベルトの取扱説明書をご確認ください。

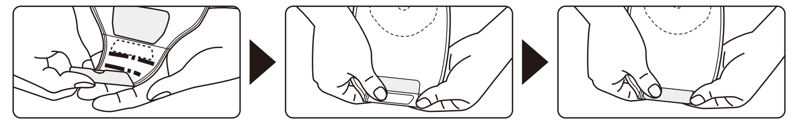


●入浴時には、防水テープの併用がおすすめです。
面板外側の溶けや剥がれ防止のため、入浴時には防水テープ（デルマポア3号など）の併用をおすすめします。
＊入浴後は、乾いたタオルなどでストーマ袋に付いた水分を拭き取るようにしてください。



使用手順（排出口の開閉方法）<TD/TDs/TDcの場合>

●排出口の閉じ方

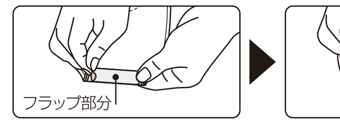


❶ 末端を折ります
末端のプレートを手前に4回折り上げます。
＊折り上げにゆるみやシワがあると、便漏れやにおい漏れの原因になります。

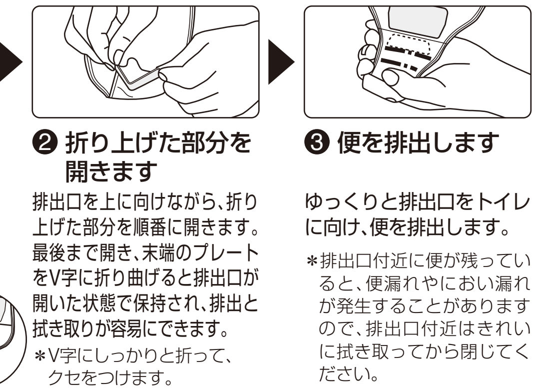
❷ 面ファスナーのフック面が表になります
折り上げラインに沿って折り上げ、面ファスナーのフック面が表に出ていることを確認します。

❸ フック面にループ面を重ねます
フック面にフラップのループ面を重ねてからしっかりと押し付けて面ファスナーをとめます。

●排出口の開け方



❶ フラップ部分を剥がします
片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がします。

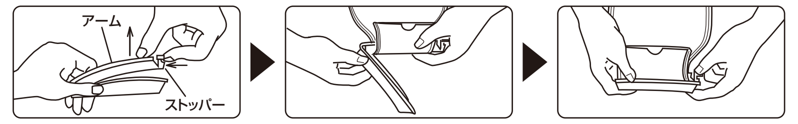


❷ 折り上げた部分を開きます
排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開きます。最後まで開き、末端のプレートをV字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取りが容易にできます。
＊V字にしっかりと折って、クセをつけます。

❸ 便を排出します
ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出します。
＊排出口付近に便が残っていると、便漏れやにおい漏れが発生することがありますので、排出口付近はきれいに拭き取ってから閉じてください。

使用手順（排出口の開閉方法）<D/Dcの場合>

●排出口の閉じ方

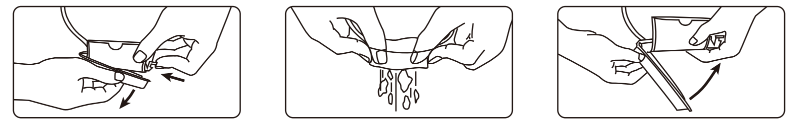


❶ クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

❷ ストーマ袋を巻きつけます
引き上げたアーム部分にストーマ袋を一重に巻きつけます。
＊クリップのカーブが体に合うように向けてください。

❸ クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
＊最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

●排出口の開け方／排出方法



❶ クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
＊ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、急に便が排出されることを防ぎます。

❷ 便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、におい漏れの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。
＊ストーマ袋の折り返しがしやすいように裾広がりのベルボトム形状になっています。

❸ ストーマ袋の先端をクリップでとめます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパーなどで拭き、折り返しを戻し、またクリップでとめます。

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825
www.alcare.co.jp

2101-1